

●目次

ヒューマン・インタラククションへの視座——船津衛 5

一. ヒューマン・インタラククションの特質 5

二. シンボリックな相互作用としてのヒューマン・インタラククション 9

三. ヒューマン・インタラククションの創発性 16

「犯罪被害者」の理解に向けて

——神戸児童連続殺傷事件被害者遺族手記から——細井洋子・原山哲・鴨志田康弘 27

一. はじめに 27

二. 「犯罪被害者」手記について 31

三. データ及び分析手法 33

四. オープン・コーディング及び軸足コーディング 38

五. 分析 58

六. おわりに 62

デイスコース・アナリシス再考——原山 哲 71

一. バイオグラフィカル・ワークの分析 72

二. 神話の分析におけるコーディング 76

三. デイスコースのコンテキスト 80

四. 「同型性」(homologie) による共感と距離化 86

結論 90

感情統御理論とその応用——小口孝司・松野隆則・内藤 淳 93

一. A C Tとは何か? 94

二. 研究1 A C Tと社会的スキルとの関連 99

三. 研究2 A C Tによる適性把握 102

四. 研究3 A C Tと基礎能力 111

五. まとめ 113

生活問題のものがたり

——仮設住宅入居者にみる

阪神・淡路大震災の長期的影響——田中 淳・西山志保・門美由紀・古川孝順

- 一. 震災の長期的側面 115
  - 二. 復興格差とボランティア活動 116
  - 三. 生活問題の構造 121
  - 四. 生活問題の実相 124
  - 五. 生活問題の解消に向けて 132
- サッカーアジアカップ2004における  
 ブーイングの問題視および原因帰属の再考——片山美由紀 135
- 一. はじめに 135
  - 二. 本論の構成 138
  - 三. 「ブーイング」の様々な背景 140
  - 四. ブーイングの問題視と原因帰属の再考 145
  - 五. サッカーアジアカップ2004における騒動…欠けていた報道ピース 156
  - 六. 大会が終わって 167